

引退する方法

Mr.X です。

本日のレポートでは以下の質問に答えていきます。

それですが、私のような普通の人間が
最短時間で引退に必要な最低限の額の資産を
築く為には具体的にどうしたらいいでしょうか？

これは意外と簡単な事です。

人が驚くような莫大な資産を築くには徹底した行動が必要ですが
引退生活をする為に『必要最低限』の資産を築くのは多くの人が
考えているより簡単な事なのです。

そして多くの人が考えるより短期間で達成が可能なのです。

リスクを負う事もなく、ただ毎日の習慣をいくつかほんの
少し変えていくだけで可能になります。

.....

この具体的な方法を今から教えるのですが、その前に、
勘違いしてもらっては困るので理解しておいてもらう必要が
ある点がいくつかあります。

理解しておく必要がある事

**1: Mr.X がこれからお話しするアドバイスは専門家(評論家)
から見て正論かどうか保障はできません。**

ここで紹介される数々のアイデアに反対する意見が
多数である可能性があります。

しかし 1 つ理解しておいて欲しいのは、

ここで公開されるアイデアは実際に **Mr.X** 自身が
10 代の頃から自らの人生に取り入れてきた結果、
『現実』に **Mr.X** が早期引退を達成する事に貢献してくれた物、

もしくは、

実際には **Mr.X** 本人の人生には取り入れてはいないが
世の中の多くの人間が実践できるように私自身が
行ってきた事を調整し、できるだけ多くの人の
早期引退の実現に貢献する『だろう』と
私が予想しているアイデア、

になっているという事です。

テレビ、雑誌、ラジオ等に出演し、経済、もしくは世界に
ついて『評論』する事で生活をしている専門家(教授)たちとは
私の意見が大きく反する傾向がありますので、それを
最初に述べておきます。

「**Mr.X** さん、私の大学の教授は違う意見を持っていますが・・・」

「**Mr.X** さん、テレビでは天才学者はこう言っているのですが・・・」

という言葉がたまに出てきます。

彼ら専門家たちの意見が間違っているとは私は微塵も
思っていないので、どちらの意見を自分の人生に取り入れるかは、
あなた自身で決めるようにして下さい。

あなた自身が考えて自分に一番合った方法を選ぶように
すれば良いと私は考えます。

2: このレポートでは難しい理論の説明はなるべく避けて
『要するに何をすれば良いのか』をあなたに深く理解させる事に
集中している事を理解しておいて下さい。

経済、会計、数学の理論を一から聞きたい人も多数存在すると思いますが今回はできるだけ多くの方が今日から実践に移せるように理論は抜きにして『これをしろ』を教えるようにします。

一般的に難しい専門用語を並べて『できるだけ解りにくく』説明し混乱させればさせるほど多くの人に尊敬される傾向があると思いますが、私がいくら尊敬されても、あなた自身が引退できなければこのレポートを読む意味自体があなたにとって全く無い事になりますのでなるべく胎児でも理解し引退できるように教える努力をしています。

全て簡単に説明しています。

しかし簡単に出了結論では無いという事実を理解しておいて下さい。

3: 私のアイデアを実践する際、全てあなた自身の責任で行うようにして下さい。

「Mr.X さん、あなたのアドバイスを実行したら逆に破産しました。どうしてくれますか?!」

と言われても私の責任では無いという意味です。

私は私自身が私自身の責任で行ってきて私自身が実際に早期引退できた方法をシェアしているだけであり、それが万人に通用する方法だとは思っていません。

なるべく万人でも早期引退という結果を出せるように努力をして工夫したアイデアを提供していますが**100%**全ての人に通用する事はないと言う事です。

全て自分の責任で行動するようにして下さい。

4: 高いリスクを取る事が好きな人にはこのレポートは向いていません。

高いリスクを取ればそれだけ高いリターンを得る事が

できるという意見をよく耳にしますが、私自身は必要以上のリスクを取る事を嫌悪しています。

私は結果を運に任せる事はなるべく避けるようにしているのです。

私たちの人生の中でリスクが無い物は存在しません。世の中、全ての物事にリスクが伴っています。しかし私は必要以上のリスクを取る事をなるべく避けるようにしています。

徹底的にリスクを検証し、対策を練り、そして最後の最後の瞬間まで起こりえる全ての事に対するリスクをできるだけ考慮してから私は行動を取るよう心がけているのです。

それができるまでは私は一切、行動をとりません。

よく公で見られる成功者の多くは『行動』を多く取る傾向があり、それを目にする私達はこの『行動を多く取る』事に価値を置いてしまう傾向があります。

しかし、ここで私達が間違っはいけないのが、この行動自体が『成功』をもたらし、同時に『失敗』も、もたらすという事実です。

私が大切にするマインドセットの 1 つに、

行動という物は、そこに徹底的な研究と検証が伴っていない限り、良い結果をもたらしてくれる可能性は低い

という物があります。

行動する事が大事なのではなく、徹底的に研究した上での行動が大事だという事です。

多くの人が望む結果を得られないのは、行動、もしくは研究

どちらか、もしくは両方が足りていない事が原因になっていると私は考えています。

今回、私がこのレポートで公開している内容は、私自身が徹底的に研究、検証し、なるべく低いリスクで『長期的』に見て資産を『なるべく』早くなるべく『高い確率』で構築するのに最も効果的なアイデアとなっています。

高いリスクを取り高いリターンを短期間で得る事に深い興味を持っている人にはお勧めできない内容になっているという事です。

5: このレポートで紹介されている事を実践すると友人が減る可能性が高いという事を覚えておいて下さい。

私が今から教える事を実際あなたにあなたの生活に取り入れると友人は減っていく可能性があります。

しかし質の高い友人が増える可能性は高くなります。

多くの人は自分にとって価値の低い友人を多く持ちすぎだといつも私は感じています。

価値という物は人それぞれ異なりますが、私自身が友人に求める要素は『私を進化させてくれるか』のみになっています。

私を進化させてくれない人物だと判断した瞬間、そこで関係は終わるのです。

つまり、そこに『情』は存在しないのです。

こういう事を話すと、

「Mr.X、あなたは人間の愛を知らないのですか？」

一生、1人で進化を続けるロボットにでもなるつもりですか？
家族の愛、友人の愛も人生には必要だと思いますよ。」

と言われる事があります。

しかし、この『愛』や『情』そのものが多くの人を混乱させ
成功から遠ざけている原因となっていると私は考えるのです。

『愛』、そして『情』は幸せになる為に大切な要素だと
思います。しかし、ここで考えて欲しいのは、

愛、そして情をかける『価値』のある人間だけにあなたの
全身全霊の愛、そして情をかける方が良いのではないかと、

という事です。

多くの無駄な人間に、あなたの貴重な時間、愛、情をかけるのではなく、
厳選された凝縮された質の高い人間だけにあなたの持っている
全ての愛、情、時間をかけ、そしてそれがあなたの『進化』『提供』『生殖』
につながる行為となるように努力をする方が効率的だと私は思うのです。

そして、それをする事で本当の幸せを感じる事ができると私は思うのです。

多くの方は「寂しい」という理由で友人を持つとします、
しかし、私にとってこれは『弱い感情』の表れでしかなく、
寂しさを紛らわす事で、あなたが本当に幸せになれるとは
私は思えないのです。

今回のレポートで公開される習慣などを行う際、どうしても
周りの人間と波長が合わなくなる可能性があります。

今まで友人だと思っていた人と異なる行動パターンを
取る必要が出てきますので、リズム、波長が合わなくなり
そこで友人関係が終わってしまう可能性があります。

しかし、あなたがあなた自身の人生で本当に

求めている事は何なのか、そして『情』にあなたの感情、生活をコントロールされ、そして永遠にあなたが本当に手にしたい人生を送る事ができなくなってもいいと思える程の価値がその人物にあるのか、という事を考えて欲しいのです。

そこまでの価値があるといえる人物なのであれば彼を『切る』必要は無いですし、きっとその人はあなたに進化をもたらしてくれている重要な人物なのだと思います。

以上の 5 点を確実に理解した上で、今から公開する内容を読み進めて下さい。

理解できない場合は理解できるまで何度も読み返して下さい。

それでは、『必要最低限の資産を構築し、なるべく早く引退生活に突入する具体的な方法』をステップ式に説明していきます。

必要最低限の資産を築き、なるべく早く引退生活を始める為には以下の 4 つのステップを踏む必要があります。

ステップ 1: 排除

この最初のステップではあなたの人生の中で無駄な物を全て『排除』する必要があります。

多くの人が早期引退できない最大の理由は、

「自分の人生にとって何が必要不可欠なのかを具体的に理解していない。すなわち、最低いくらの不労所得があれば自分が生活していけるかを把握

できていない」

所にあると私は考えています。

つまり、人生の中であまりにも多くの無駄な支出がある為に、その無駄な支出が多い生活をサポートしてくれるだけの資産を築くのは難しいと多くの人は考えているのです。

私がよく耳にする言葉に、

「あーあ、俺もキャッシュが **3 億円** あったら引退できるんだけどね。。。 **3 億円貯蓄**なんて夢のまた夢の話でしょ。。。さあって、そんな夢みたいな事考えている暇 あったら仕事しましょうか。。。やれやれ。。。」

という物があります。

引退生活に入るのに 3 億円は必要ないのです。

無駄を全て省いた生活をするのであれば、多くの人が考えているよりも極めて少ない資産額で引退生活は可能になるのです。

これは私自身、10 代の頃から現在まで地球上を 1 人で放浪して暮らしてきた経験から学んだ事ですが、地球上で生きのびるのに必要な物は、『安全に寝れる場所』、『安全に食べれる物』、この 2 つしか存在しないと思うのです。

安全に寝れる事ができ、そして安全に食べれる物がありさえすれば人は生きていけるという事です。そして、それ以上の物は人生の『おまけ』と私は常に考えるようにしているのです。

それ以上ができるのであれば『ラッキー』と私は考えるのです。

その思考を持つことで人生の中の全ての『無駄』な部分が見え始めてくるのです。

私の話を何年も聞いている人はご存知だと思いますが、私は無駄を嫌悪します。セールスレターを書く時も、マーケティングを仕掛ける時も、資産を運用する場合も

どんな状況であっても本当に価値のある事以外は一切しないように心がけているのです。

多くの人がコピーを書いて億単位のお金を稼ぐ事ができないのは、ここに問題があり、マーケティングのアイデアで数億円の現金を生み出すことができないのも全てここに問題があるのです。

無駄が多過ぎなのです。

無駄な行動が多過ぎなのです。

無駄な考えが多過ぎなのです。

無駄な物が多過ぎて本当に価値のある物が見えなくなっているのです。

引退をしたい、その為の資産を築きたい、と真剣に思っているのであればまずはあなた自身の人生から全ての無駄を消去し、そして必要最低限の支出を正確にはじき出す必要があるのです。

必要最低限の支出の額を低くすればするほど、引退に必要な最低限の資産額は比例して少なくなるという単純なお話なのです。

この単純なお話がどうしても理解できないが為に多くの人間は永遠に一生、死ぬまであくせく生活の為に働き続けることになるのです。

自分の進化の為にではなく生活の為に働き続ける事になるのです。

本当に自分の人生にとって大切な事は何なのか、今、ここで考えてみてください。

もしかしたら多くの無駄があるかもしれません。もしかしたら、もうすでに無駄の無い人生を歩んでいるかも知れません。どちらにせよ今回、時間をとってあなた自身の人生を分析してみてください。

他の人の意見は分かりませんが、私が個人的に思う人生の中で無駄な支出は以下の 5 つになります。

1 つずつお話していきます。

- 1) 住居費
- 2) 交通費
- 3) 遊び費
- 4) 電話費
- 5) 格好つけ費
- 6) 借金

住居費：

1つ目の住居費ですが、私個人の考えはアパートを借りる、もしくはホテルに泊まる以上の事は基本的にしないと決めています。

一戸建てを買う事は無いですし、コンドミニウムもアパートもこれから買う予定はありません。

買うのではなく借りるのです。

「**Mr.X**さん、言っている事は理解できるのですが、やはり男としてマイホームを購入して一家の主になる夢はどうしても捨てられません。しかも借りるより買った方が得だといいます。家賃をドブに捨てるより自分の資産として我が家に投資をした方がいいのではないのでしょうか？」

という気持ちはどうしてもある場合は、**Mr.X**の言う事は無視して是非、マイホームを購入して下さい。

それで幸せを感じるのであれば、是非、それを行う事で幸せになって欲しいと私は願います。

しかし**Mr.X**自身は、『書類上、正式に俺の物』と証明される事で男の幸せを感じる傾向はありませんので基本的に住みたい場所に住みたい期間だけ住めるのであれば、それが書類の上で誰の所有物なのかはあまり深く考えないようにしています。

そして「借りるより買った方がお得ですよ。家賃にお金を払うのは

ドブに捨てているのと同じことですよ。」とセールスマンにいくらしつこく言われてもどうしても持ち家を持つ事で発生する税金、保険、管理費、修理費も同じくドブに捨ててる行為のようにはしか見れないのです。

「いつか売りたいくなった時に家は売れますよ。」と説得されてもそれが果たしてこれから毎年発生する税金、保険、管理費、修理費、金利(借金で購入した場合)を上乗せした額、そしてインフレも同時に考慮し、しかも他の資産の運用手段と比較した結果、圧倒的に高い確率で比較的高い利益と流動性をもたらす事が可能なのか、と深く考えてみるとどうしても持ち家を持つ事が得だとは私は思えないのです。

どういふ風に考えても **Mr.X** にとっては住む場所は買うより借りた方が得だという結論に達してしまうのです。

住居費というのは一般的に最も高い支出になっていると思います。

資産をなるべく早く構築して引退生活に突入したいのであればこの住居費をまずできるだけ下げること集中すれば、資産構築までの時間が著しく削減されるようになります。

高い家賃を払っているのであれば、安い所を探してみてください。

すでに持ち家を持っているのであれば、それをまずは現金などの流動資産に変える事は可能ではないか検討してみてください。

Mr.X 自身、家は持っていません。

基本的にホテルか彼女のアパートで寝泊りしています。彼女のアパートの家賃は私が払っていますが、それでも毎月 500ドル(約 5 万円)程度です。

それで十分な幸せを感じています。

小さなアパートに住んでいると我が子との距離も近いので、本を読んでいる時ふと子供の顔が見えたり、声が聞こえたりするので、大きな豪邸に住むと失ってしまう物が小さなアパートにはたくさんあります。

豪邸に住む事で感じる満足感は本当に一瞬で終わります。

そんな一瞬の自己満足の為に、人生をかけて仕事をする必要はないと私はいつも思うのです。

「**Mr.X**さん、それは分かります。しかし私は独身で、たまに女性を家に連れてくる事がありますが、やはりその時、貧乏くさいアパートに住んでいると馬鹿にされます。やはり格好いい場所に住んでいたほうがモテると思うのですが。。」

住む場所で男の価値を判断する女性なのであれば、そもそも彼女にする価値も無いと私は思いますしセックスをしてあげる必要すらないと思います。

同時にあなた自身が『住んでいる場所』以外に女性に魅力を感じさせる要素が無いのであれば、そもそもあなた自身に問題があると私は考えます。

住んでいる場所で女は男に圧倒的な魅力は感じません。

女性が男に感じる魅力はもっと他の部分にあるのです。

交通費:

2つ目の交通費ですが、できるだけ車を持たないようにして下さい。

車がどうしても好きな人は仕方が無いですが、別にそんなに拘っているわけではないという場合は、車ではなく自転車に乗るようにして下さい。

そうです、自転車です。

私自身、車は1台所有していますので車の便利性を否定出来ない事は承知しています。しかし、これは私がすでに40年以上必要としない程の資産を築いたご褒美だと思って乗っているものであり昔から車を持っていた訳ではありません。

私が始めて車を買ったのは約 3 年前です。

それまでは常に約 **4000** 円の自転車に乗っていました。

億単位の年収を得ながら **4000** 円の自転車に乗っていたのです。

車を所有する事で発生する費用は人が想像するよりも大きいのです。ガソリン代、保険、修理費、駐車場費、税金、車検など色々な費用がかかってきます。

電車に乗っている人も是非、自転車通勤にしてみてください。朝早く起きる必要が出てきますので健康にも良い影響をもたらしてくれると思います。

是非、自転車に乗るようにして下さい。

遊び費:

この遊び代というのは、彼女とのデート費用、友人たちと一緒に酒を飲む費用、旅行の費用、ソープランドの費用など色々な娯楽費用です。

本当にさっさと必要最低限の資産を貯めて引退をきめこみたい場合はこの無駄な遊び代を減らすようにして下さい。

私自身、現在は数少ない友人と一緒に酒を飲む事もたまにありますし、たまにビジネスクラスで旅行に行く事も、ソープランドに行く事も売春婦を購入する事も中国マッサージに行く事も多々ありますがこれも全てこれから **40** 年以上必要としない程の資産を貯める事ができた自分へのご褒美であり決して昔からしていた事では無いのです。

今は我慢して下さい。

引退するまでは遊びを我慢するか、もしくはナンパして無料で女を抱いて下さい。逆に女からお金をもらってもいいくらいです。

友人と一緒に酒を飲むのも良いですが、本当に価値のある友人とのみ遊ぶようにして、価値の無い人間と無駄な時間と無駄な遊び代を使っていれば、それだけで引退が日に日に遠ざかっているという事を覚えておいて下さい。

電話費:

私は電話を持っていません。

携帯電話も、固定電話も持っていません。

私は以前、一時期(数ヶ月間)携帯電話を持っていた経験はありますがあまりにも自分の時間が邪魔される事と意味の無い電話代を払う事に苛立ちを覚え、現在は電話は持たないようにしています。

あなたにとって本当に携帯電話は必要なのか否か是非検討してみてください。

一体どれくらい緊急性のある重要な用件をどれくらい頻繁に他の人間と取り合う傾向があるのかを詳しく分析して欲しいのです。

「いやあ。。携帯が無いと不安じゃないですか。もしすぐに連絡が取れないと困る時もあるしねえ。。」

という気持ちも分かりますが、果たしてあなたはどれ程、重要で緊急な連絡をそれほどまで頻繁に受け取っているのでしょうか？私自身、携帯電話を持っていた時期は同じように考えていましたが、いざ実際に電話を持たないようにして、もう何年も経過していますが私自身が困った事は一度もありません。

最近よくアメリカの若者たちが携帯でメッセージをお互いに送りあっている様子が伺えますが、これは一種の依存症だと思います。電話業界が計画的に仕組んだ罠なのかも知れません。そうやって携帯電話が無いと(常に誰かと連絡を取り合っていないと)不安になるように仕組んで電話代をたくさん搾り取ろうとしているのかも知れません。

携帯電話は本当に必要なのでしょうか？

メールでやり取りはできないのでしょうか？

よく考えてみて、もし、「ちょっと **Mr.X** のアイデアを参考にしてみよう」と思うのであれば試しに携帯電話を川に投げ捨てて 1 週間過ごしてみてください。多分、最初の頃は周りの人間からブーイングの嵐が起これると思いますが 1 週間も経過するともう誰も何も言わなくなっていると思います。

格好つけ費:

これは基本的に周りの人間に格好いいと思われる為に使う費用全てを含んだ物です。

格好いいブランドの服、アクセサリ、靴、かばん、帽子など持ち物、もしくは女に認めてもらいたいが為に使う貢ぎ費用など基本的に誰かに認めてもらいたいが為に使う費用全てを指します。

人は自分以上に大切に思う物はありません。

他人はあなたの事をそこまで重要視していません。

あなたが何を着ていようと、何を付けていようと、どこに住んでいようと、何に乗っていようと、基本的に彼にとっては関係ないのです。

人の為に何かをするのを辞める必要があるのです。

人にどう思われたいが為に大切な引退資金を無駄使いするのは辞めた方が賢いと私は思うのです。

「Mr.X さん、それはそうだと思うのですが、やはりビジネスをやっていく上でみっともない格好はできませんよ。格好悪かったら誰も相手にしてくれなくなるでしょ。やはり稼ぐ為には尊敬される必要があるし、尊敬される為には格好いい服を着る必要がありますよ。」

それはもちろんです。

人は見た目で見人を判断しますし、貧乏くさい服を着ているより高そうなスーツを着ている方が周りが尊敬しお金を払う確率も高くなる事は心理学的にも実証されています。

それに反論はありません。

私が言っているのは、「尊敬されたいが為だけに無駄な出費をだすな」という事なのです。

引退資金を構築する為に最低限格好いい身なりをして効果的に周りの人間があなたにお金を払いやすくするという目的を明確に持ち、身の回りの物に必要な最低限の投資を行い、そこから収入というリターンを得るという考えを持っているのであれば、それは良いと思うのです。

しかし多くの人間はこの『投資からリターンを得る』という部分を忘れてしまっているのです。

数着、高級なスーツがあればそれで十分だと思うのです。これが最高に高いスーツを 1000 着もついても、5000 万円の腕時計を 100 個持ってもそこから得られるリターンには限界があるという事なのです。

経済学で一般に言われる『収穫逡減の法則』がここに当てはまるという事なのです。

本当の目的を超えた必要以上の出費を出さないと決断する事が大切なのです。

あなたの目的は必要最低限の資産をなるべく早く構築して引退生活に突入することなのです。その為に最低限格好いいスーツが必要なのであれば、それをレンタルするなり、数着買うなりして、必要最低限の投資を行いそこから引退に必要な資金を効果的に生み出すように努力する必要があります。

格好いいと思われる為に何かをするのではないのです。

自分が本当に求める結果を得る為に必要最低限の行動を起こすのです。

今日、あなたが今まで無駄に使ってきたこの『格好つけ費』について深く考えてみてください

次です。

借金:

借金は絶対にしないと決断して下さい。

どんな理由があっても借金をしないと決断して下さい。

例え誰が何と言おうと借金だけはしないと心に決めてください。

すでに借金がある場合は命をかけてできるだけ早く全て支払って下さい。

借金はあなたから引退を遠ざける最も恐ろしい物なのです。

私がここで教えている資産運用法は、あなたの知識、あなたの時間、あなたの習慣を最大のレベレッジ(テコ)として利用し、なるべく短い時間内に必要最低限の資産を構築し、その資産からなるべく長期に渡り引退生活をサポートさせるだけの利益を出していくかに集中しています。

そしてこの『借金』という物は、逆のレベレッジとして作用してしまい時間が経過すればするほど資産が減ってしまうという特性があります。

つまり借金をさっさと返さない限り引退はできませんよ。

という事です。

「**Mr.X**さん、いや、それは違うと思います。使い方によっては借金は最大のレベレッジになりますよ。良い借金と悪い借金があるんですよ。多くの資産家は、この良い借金を利用して資産を築いたんですよ。状況によっては返さない方が賢い時もあるんですよ。知らないんですか？僕は知っていますよ。」

もちろん、この意見に反対する事はできません。

借金が最大のレベレッジになる時はあります。借金が資産を生み出す事もあります。

多くの資産家が借金を利用して資産家になったケースも多々存在します。

しかし、それでも私はあなたに借金だけはして欲しくないと願っています。

借金は諸刃の剣です。うまく機能すればあなたを豊かにしてくれる可能性もあります、しかし、反対にあなたを滅ぼす可能性もあるのです。

私はあなたにこのようなリスクを負ってまで短期間で資産を築いて欲しくありません。できるだけ安全にリスクを下げて、必要最低限の資産を必要最低限の時間内に構築できればそれでよいと思います。

それ以上のリスクを取ってまでそこに早く到達する必要は無いと私は考えるのです。

私は生まれてこの方、借金を一度もした事はありません。

とにかく無駄な出費を避けてきたおかげで借金をしないと生活ができなくなるほど困った事はありません。常に最低限のラインで生きていると借金をしてまで必要な物は滅多に出できません。

そしてビジネスを行うにしても借金をしないと始められないような事業は最初から手を出しませんでした。全てはコピーライティングとダイレクト・レスポンス・マーケティングを使って小さなテストから始めて少しずつ広告費を大きくしていくという形をとり続けていました。

資産家になるのに借金は必要ないのです。

時間がかかったとしても小さく始めて少しずつ事業を大きくしていく方が良いと私は考えるのです。

「Mr.Xさん、クレジットカードはどうか？持たない方がいいのでしょうか？」

これについては一言で言うと、

クレジットカードは持たない方がいいと思います。

しかし今の世の中、カードが無いとかなり不便なもの確かです。多くの商品がカード決済になってきている傾向がありますし、ネットで何か購入する際もカード決済がほとんどです。

私自身もクレジットカードは持っています。

ブラックカードなどではなく、ごく普通のカードです。

「クレジットカード無しで暮らしていただけますか？」と言われると正直な所、難しいと思います。しかし、私はできるだけクレジットカードを使わない癖を付ける為にカードを金庫の中に保管しているのです。

カードを財布には入れていないのです。

金庫に保管しているのです。

常に財布に入っていれば、すぐ何気ない瞬間にカードで払ってしまいます。これが借金が増える原因なのです。簡単にお金が出て行く仕組みを持つ事が資産構築を妨げる最大の要因なのです。

金庫に入れるようにすると、クレジットカードで何かを購入する行為が物凄く難しくなります。必要な時にわざわざ金庫がある場所まで行く必要が出てきます。

お金が出て行くのが難しくなる仕組みを自分で作る必要があるのです。

そして私の場合はもし本当に必要な際にクレジットカードを使用したとしても必ず翌月には支払うようにしています。必ず次の月には全額払うと心に決めているのです。

それができないのであればカードを使わないのです。

すぐに代金を払えない物を買う『資格』は私たちには無いのです。

自分の能力以上の事をしようとしない事です。

借金という行為は自分の能力以上の事をしようとする行為です。

全て現金で払う癖をして下さい。

現金で手渡しで払う癖をつけて見て下さい。あなたの手元から現金が離れていく瞬間を目にして下さい。これを行う事で本当に大切な物以外に

大切なお金を払うことの馬鹿らしさが理解できてきます。

これからは現金で手渡しを心がけて下さい。

今日から始める事:

この第一のステップ『排除』で無駄な支出を全て排除してもらう作業を
してもらいますが、その際、あなたが今日この日から出来ることに、

『毎日の支出を書き出す』

という作業があります。

私たちは普段、何にお金が出て行っているのか完璧には把握できていません。

毎日、気が付かないうちにふとした事に支出が出て行く傾向があります。

なので、あなたが今日からすぐに始められる事は:

- 1: 小さな手帳を買う**
- 2: 鉛筆を用意する**
- 3: 毎日お金を使った瞬間、その手帳に使った物とその費用を書き込む**

この 3 つをまずは始めてください。

1 週間やってみるとわかると思いますが、私たちは気が付かないうちに
本当に意味のないものに大切な引退資金を浪費しています。

私が感情の進化のエクササイズで行う際、『考えている事を紙に書き出す』と
いう作業がありますが、これも同じ事です。私たちは気が付かないうちに様々な事に
思考エネルギーを費やし、そして重要な事を考えるときにはエネルギー不足に
なってしまう傾向があるのです。

気が付かないうちに様々な無駄な事に引退資金が浪費されているのです。

まずはこの「手帳に書き込む」を始めて下さい。

これを行う事でああなたが実際に引退した時も、この「無駄な事にお金を使わない」癖が
つきますので、運用資産を食いつぶすような事は自動的になくなるようになります。

是非、私を信じてこの「小さな事」を「律儀」に行ってみてください。

必ず私に感謝する日が来ると信じています。

それでは次のステップです。

ステップ 2: 想像

このステップで行う事は、「想像」する事です。

あなたの引退生活を想像するのです。

あなたの引退生活を具体的に想像するのです。

どこに住んで、朝何時に誰の隣で目覚めて、何を食べて、何を飲んで、
朝何をして、何を勉強して、どんな運動をして、誰と話をし、どこで何をして
どのような活動を行って、夜何をして、何時に寝たいのか、

を全て具体的に想像するのです。

つまりあなたにとって引退生活とは何なのかを明確にする作業なのです。

あなたにとって大切な事は何なのかをこの際はっきりさせる作業なのです。

多くの人が引退生活に突入できない理由に、まずステップ 1 でお話しした
ように無駄が多すぎる点があります。人生に無駄が多く存在し過ぎており
無駄な支出が多すぎる為に、そのような引退生活をサポートする為の
資産が中々貯蓄できないという点。

もう一つは、実際に引退したら何をしたらいいのかが明確に見えないが為に

そこに到達するモチベーションを持たず、そして同時に理想の引退生活に必要な額の引退資金が見えないという点。

この2点があります。

このステップでは具体的にあなたにとって引退生活はどのような物なのか、そしてその引退生活を送るには毎年具体的にいくら支出が発生するのかを明確にするのです。

私はあなたがどのような引退生活を望んでいるのかは分かりません。

もしかしたら若くて可愛い裸の女と朝、海辺のコンドミニアムで波の音を聞きながら目を覚ましたいのかも知れません。

もしかしたら好きなスポーツをして汗を流し、スポーツ仲間と楽しい時間を過ごしたいのかも知れません。

好きな本を片手にハンモックの上でカクテルを飲みながら勉強したいのかも知れません。

語学の勉強をして、2ヶ国語を話せるようになりたいのかも知れません。

暇な時にセールスレターを書いて遊び半分でテストして、数千万円、数億円を稼げるようになりたいのかも知れません。

好きなワインを飲みながら好きな人と夜中に語り合いたいのかも知れません。

私にはわかりません。

あなたが本当に求めている引退生活は何なのかは分かりません。

あなたがここで明確にする必要があるのです。

私は現在、引退生活を送っています。

私が幼い頃から思い描いていた引退生活を送っています。

毎日、24 時間、一分一秒を完璧なスケジュールの元、肉体のトレーニング、約 8 時間の勉強、そして生殖行為に費やしています。

日に日に肉体の進化を実感し、日に日に知能の進化を実感し、そして現実にこの世に子孫を増やしているのです。

「完璧」と呼べる程の毎日を送っているのです。

これは誰かが私にプレゼントしてくれた物でも、誰かが勝手に決めたスケジュールでもありません。全て、私自身が計画し、そして手に入れた物なのです。

あなた自身が『想像』し、そして『創造』するのです。

具体的に紙に書き出してみてください。

具体的に朝起きて夜寝るまで何をしたいのかを書き出してください。

無駄な物を一切省いて下さい。

格好つける時間も、誰かに認められる時間も、何も必要ありません。

あなた自身が本当に心から求める引退生活を想像して下さい。

そして、その引退生活にかかる費用を具体的にはじき出してください。

その引退生活を送るのに一体『何円』かかるのかを数字で出して下さい。

「Mr.X さん、引退生活に何円かかるのかは実際に引退してみないと分からないのですが、どうしたらいいでしょうか？」

とよく言われますが、これは引退する前でも分かるはずです。

自分にとって本当に必要な物『だけ』に時間を費やす生活なので具体的に『それ』が何なのかを知っていれば、具体的な数字もそこで出せるはずです。

この具体的な『引退生活の支出』を出すことができれば、具体的な『必要最低限の資産額』が何円になるのかも分かってくるのです。

なのでこのステップは重要です。

具体的に出して下さい。

私が基本的に思うのは一般の人であれば年間 **240** 万円の支出額で幸せな引退生活を送れると思っています。

そうです。

月に 20 万円の出費で十分すぎるほど幸せな日々を送れると思います。

ここで完璧に無駄を省くようにして下さい。

もし、ここで **1mg** でも無駄な支出があれば、あなたが引退生活に必要な資産額は比例して大きくなりますので、そこに到達する時間も比例して長くなります。すなわち引退までのスピードが無駄な事によって遅くなるという事です。

なので何度も何度も言いますが無駄を全て省いて下さい。

そして次に、

その具体的に出た年間支出額に **25** をかけて下さい。

それがあなたが死ぬまで引退生活を送る為の必要最低限の資産額です。

年間支出額 X 25 = 必要最低限の資産額

という事です。

年間 240 万円で生活ができるのであれば 6000 万円の金融資産があれば、それを運用する事によって死ぬまで引退生活をサポートしてくれる可能性が高いという事です。

ここで例として出しておく:

年間支出額が **240** 万円 = **6000** 万円の金融資産が必要

年間支出額が **500** 万円 = **1 億 2500** 万円の金融資産が必要

年間支出額が **1000** 万円 = **2 億 5000** 万円の金融資産が必要

という数字になります。

「**Mr.X** さん、だったら最低でも **6000** 万円を貯蓄しないとイケないという事ですね。

これは結構大変な事だと思いますよ。もっと簡単にすぐに引退できると思っていたのに。。残念です。もう **Mr.X** さんの話は聞かずに宝くじを買う事にします。。」

と聞こえてきそうですが、これはあなたが思っているより難しい事ではありません。

あなたが今まで貯蓄が出来なかったのはステップ 1 でお話したように、無駄な支出を完璧に抑える事が今までできていなかった事に大きな原因があります。

無駄を完璧に抑える事で貯蓄という物は信じられない程、簡単にできてくる物なのです。

今はまだ信じられないかも知れません。

とにかくまずはステップ 1 を使って無駄な支出を減らしてみてください。

それを行うだけでお金が毎日、貯まっていくのが見えてきます。

まずは何もいわず騙されたと思ってやってみてください。

そしてもしあなたが欲を出さずに理想の引退生活の支出レベルを更に下げると

それだけで必要最低限の資産額も下がってくるのです。なので、どうしても

6000 万円の資産額がたまるのを待てない場合は引退生活の支出レベルを下げれば
いいだけの話なのです。

もし、**10** 万円で毎月、生活できるのであれば **3000** 万円の金融資産で永遠に
生きていく事が可能になります。

もし、**5** 万円で毎月、生活できるのであれば **1500** 万円の金融資産で死ぬまで
生きていく事が可能になります。

「**Mr.X**さん、月**5**万円で生活なんて無理ですよ！何言ってるんですか！舐めてるんですか？」

と言われる事もありますが、これは可能です。

私はアメリカ国内で月**2**万**5000**円程度で生活していた経験があります。しかもあなたが想像するほど酷い生活ではなく、勉強も運動も性行為もそれなりに充実した毎日だった記憶があります。勉強は図書館、本屋でタダで読んでいましたし、運動は近くの公園で、性行為は近くの女子大生をナンパしてタダで行っていました。

なので同じ先進国である日本でも月**5**万円で充実した生活ができる可能性は極めて高いと思います。

「**Mr.X**さん、私が理想とする引退生活にはどうしても月に**100**万円以上かかってしまいます。なぜなら私も**Mr.X**さんのように知識に投資する事に深い興味を持っており、その為にはセミナー費や教材費、メンターへの費用などが重なってきますので、いくら基本生活費を下げてもどうしても毎月**100**万円以上かける生活になりそうなのです。

この際、必要最低限の資産額は**2**億**5000**万円くらいになると思いますが、**2**億**5000**万円を貯めるのはそう簡単な事ではないように思います。どうすればよいのでしょうか？」

この場合は、次のステップで『収入』を上げる必要があります。

それでは**3**つ目のステップです。

ステップ**3**: 進化

『進化』 = 知識の進化です。

前回のステップであなたが理想とする引退生活を送る為の具体的な年間支出額が見えて、そして、その引退生活を死ぬまで送る為に

必要最低限の金融資産額が具体的に分かったと思います。

ここまでの段階で、すでに必要な資産があります、という場合はこの『進化』のステップを飛ばして次のステップに行っても良いです。

もしくは、

まだ必要な資産は無いが、ステップ **1** で無駄な支出を減らせば現在の収入を確実に貯蓄するだけで私が望む期限までには必要な資産は構築できそうです、という場合も、この『進化』のステップを飛ばして次のステップに行っても良いです。

しかし、もしここまでの段階で現在、まだ必要な資産額は持っておらずしかも現在得ている収入を確実に貯蓄したとしてもあなたが望む期限までに必要な資産が構築される可能性は低い、という場合はこの『進化』のステップを踏んで『収入』その物上げる必要があります。

資産を築くには大まかに考えて 2 つの方法しかないのです。

- 1 つ： 支出を減らす**
- 2 つ： 収入を増やす**

ステップ **1** で支出を減らしても、まだそれだけではあなたが望むだけの資産をあなたが望む期限内に築けないのであれば、収入を増やす以外に方法は無いのです。

収入を増やすにはあなた自身が進化する以外に方法はありません。

あなた自身が『進化』しない限り収入は増えません。

この『知識への投資』は私が毎回話していることですが、ここでまた改めて、資産を構築する為に最も重要になってくる知識の分野を紹介しておきます。

以下の **5** つの分野の知識を進化させるようにして下さい。

収入を増やす為に「必要不可欠」な知識

----- **1: マーケティング** -----

マーケティングは収入を増やす為に確実に必要な知識になります。
あなたがもし自分のビジネスを持っていなかったとしても
圧倒的なマーケティングの知識さえ持っていれば、会社内で
その知識を活用し、マーケティング関係の部門に移動させてもらい
そしてそこで目に見える実績を上げれば自然と給料は増えていきます。

どのような会社にとってもマーケティングの才能がある人間は
最も価値のある人材であり、失いたくない人材になるのです。

なので、あなたがもし自分の会社を始めるのはまだ早いと
思うのであれば、まずはマーケティングを勉強し、そして
現在働いている会社で実践することをお勧めします。

つまりサラリーマンを続けていてもマーケティングの知識を
進化させ続けていけば、それだけで引退に必要な資産は
築けるという事です。

起業をしないと資産は築けない、という考えはここで忘れて下さい。

サラリーマンであっても進化をすれば資産は築けます。

----- **2: コピーライティング** -----

コピーライティングの重要性はもう何年も説いてきましたので
もう脊髄に染み渡るほど理解していると思います。

コピーライティングとは恐ろしいスキルです。

コピーを書く能力が高いだけで世界をコントロールする事も可能となります。

今回、アメリカの大統領に当選した人物(2008年現在)はもうご存知だと思いますが彼のスピーチ能力が高いという事で多くの人が騒いでいますが、これは彼のスピーチ能力というより彼のスピーチを書いたコピーライター的能力が高い、と私は認識しています。(もしかしたら彼自身がコピーを書いたのかも知れませんが最終的にはどうとも言えません)

もちろんスピーチ能力は必要なのですが、そもそも何を言うか考えるのはコピーライターの仕事です。どのように言うのかはスピーチ能力になりますが、何を言うのかはコピー能力の力になるのです。

何を言ったら良いかわからない人に格好よく何かを言え、と言っても不可能な話なのです。

私自身、億単位の収入を得る事が可能になった唯一の理由は何か、と聞かれれば躊躇せずにコピーライティングのスキルをマスターする事に集中したからだ、と答える事ができます。

3：スピーチ

このスキルもかなり重要となってきますが、このスキルは以上の2つのスキルと比べ比較的容易に習得することができると私自身は考えています。

私はこの分野について深く学習した経験は無いのではっきりとは言えませんが、これは6ヶ月あれば収入を上げる為に必要なスピーチ能力をつける事は可能だと思います。

ここでよく人が間違えやすい事ですが、スピーチ能力がいくら

高くてもマーケティング、セールスなどの能力が伴っていない限り収入は上がりにくいという事を理解しておいて下さい。

いくら格好よく話せても何を言ったらいいのかが分からなければ相手にお金を払わせるのは難しいという事です。

「あの人の話し方格好いいね。」で終わってしまうのです。

なので基本的にスピーチ能力は短期的に集中してマスターするだけで十分だと私は考えています。

4: セールス

セールスはマーケティング、コピーライティングと同等に重要なスキルになります。

「**Mr.X**さん、セールスとマーケティングの違いは何ですか？」

と聞かれる事がありますがこれは私自身、はっきりとした答えは持っていません。

はっきりと分別するのは難しいのですが基本的にマーケティングはあなたが売っている商品を買う確率が高い人間をあなたの元を集めるスキル、そしてセールスは、その集まった人間たちに実際に商品を買ってもらうスキル、

だと私自身は考えています。

コピーライティングは文章という道具を使って人を集め、そして商品を売るスキルだと認識しておいて下さい。

5: 言語

この言語というのは、あなたがビジネスを行っている国の言葉です。

それが日本であれば日本語をマスターする必要があり、それがネパールであればネパール語をマスターする必要があるという事です。

コミュニケーションを効果的に行う為には、言語を効果的に使用する必要がありますので常に自らの語学レベルを向上させるように心がけて下さい。

このレポートを読んでいるあなたは日本語をすでにかなり高レベルで使用できると思いますが、更にレベルを上げる為に単語、文章力、表現力を伸ばすようにして下さい。

.....

以上の 5 つ以外にもあなたの収入を増やすのに必要なスキルは数多く存在しますが、以上の 5 つにまずは集中して進化するように心がけて下さい。

現在、まだ引退に必要な最低限の資産は持っておらず、今のままの収入だといくら支出を減らしたとしても望む期限内に引退できない、という場合は以上の分野の知識に投資し「進化」し収入を上げる以外に方法は無いという事です。

「Mr.X さん、具体的にいくらを勉強費に投資して、いくらを金融資産の貯蓄に回せばいいのでしょうか？」

このような質問をよく投げかけられるのですが、これは具体的な金額は答えようがありません。

なぜなら知識への投資は「いくら投資したか」ではなく「何に投資したか」によって大きく変わってくるので単純に一定の金額を知識に投資してからといって果たしてそこからリターンが得られるかどうかは分からないのです。

すなわちあなたがもし毎月 200 万円を勉強費に費やしたとしても、それがもし正しい知識でなかった場合、そこからあなたが得られるリターンはゼロ、もしくはマイナスになってしまう可能性があるのです。

つまりここであなたが心配しないといけない事は「いくら投資するか」ではなく「どうやって正しい知識を見つけて、それに投資するか」なのです。

私の場合は常に「正しい知識を見つける事」に細心の注意を払い、そしてそれが長期的に見て正確な知識だという判断した場合、数百万円の投資額を払っても惜しくないと考えています。その結果、その知識から数千万円のリターンを得る事もあるのです。

つまりあなたが「それが正しい」と思える知識なのであれば、できるだけその知識に投資し、そして「どちらか分からない」場合は、その分を貯蓄として保管して置いたほうが良いという事です。

簡単に言えば「正しいかどうか分からない」場合はリスクを取らずに現金として貯金しておけばいいのです。「これは正しい」と判断できる知識に出会った時にその貯金を知識に投資してそこから大きなリターンを得る事ができる、という簡単な話なのです。

知識への投資が大事だと Mr.X が話したからといって何でもかんでも知識にお金を払っていけば良いという問題ではないのです。

Mr.X 自身は、「毎月、これくらいの金額を知識に投資するぞ！」とは決めていません。ただ、その時、自分にとって正しいと思える知識に出会った時に投資するのであって、それが月に 300 万円になる時もあれば逆に 2000 円だけの月もあるという事です。

それでは最後のステップです。

ステップ 4: 守り

最後のステップ、それが『守り』になります。

違う言葉で言えば『運用』という意味になります。

ステップ 1 で極限まで支出を減らしておき、ステップ 2 であなたの引退生活に必要な支出額から必要最低限の資産額を具体的にはじき出し、そしてステップ 3 でその資産額を短期間で貯蓄する為に収入を上げて、そして最後のステップ 4 でその必要最低限の資産を運用して暮らしていくという事になるのです。

単刀直入に言います。

ここで築いた資産は絶対にリスクにさらしてはいけません。

引退の為に築いた資産は命をかけてでも守る必要があるのです。

「お兄さん、儲かる話がありますけど一口乗ってみませんか？」

という甘い罠に引っかかってはいけないのです。

ここまでで築いた資産はどんな事があっても誰の手にも渡してはいけないのです。

あなたがここで心臓に刻んでも覚えておかないといけない事は、

引退生活を送る為に築いた必要最低限の資産は、あなたが死ぬまで理想の引退生活をサポートしてくれるだけリターンがある方法で運用ができればそれだけで良い、それ以上は求めない、それ以上リターンがある話がどこからともなく飛んできて絶対に耳を貸さない

という事なのです。

数千万円、数億円などの金融資産を持っていると必ずどこからともなくうまい話が流れてきて、あなたの「欲」をくすぐるような瞬間が出てきます。しかし、ここであなたが絶対に忘れてはいけないのはあなたは理想の引退生活を送るためにその資産を築いたのであって決して「更に儲ける」為に築いたのではないという事なのです。

無視をして下さい。

聞き流して下さい。

『うまい儲け話』を忌み嫌って下さい。

リスクを取らないで下さい。

生活に最低限のリターン「だけ」を得られればそれで十分なのです。

それ以上を求めた瞬間、全てを失うのです。

「**Mr.X**、分かりました。変な儲け話には乗りません。命をかけて守り抜くようにします。では一体どのように運用するのが最もリスクが小さく長期的に見てインフレなども考慮した結果、私の引退生活を老後までサポートしてくれるだけのリターンをもたらしてくれる可能性が高いのでしょうか？」

公開する前に言っておきますが、私があなたの為に選んだこの運用方法は『儲かる運用方法』ではありません。

『長い目で見てあなたの資産をインフレから守り、価値を減らさず老後まで豊かな引退生活を送る事をサポートしてくれる確率が最も高い運用方法』

だと認識しておいて下さい。

『確率が最も高い』という部分も忘れないで下さい。
人生で **100%** 確実な物は何も存在しません。

全て自己責任だという事も理解しておいて下さい。

しかし私個人の考えは、この運用手段は、現金より、金(きん)より、不動産より、定期預金より、債券より、絵画より、骨董品より高い確率で長期間あなたの引退生活をサポートしてくれると信じています。

.....

それは『インデックスファンド』です。

具体的に言うと世界株式市場連動インデックスファンドです。

「インデックスファンドとは何ですか？そして何故、それが **20** 年以上の長期的な目で見て最もリスクが低くインフレに対応すると言えるのでしょうか？」

と疑問が湧いてくると思いますが、これは正確に詳しく説明を始めると『かなり』長いレポートを書く必要が出てきますので、ここでは単刀直入に『何をしろ』だけに集中しておきます。もし、詳しい事を知りたい場合は個人で調べるようにして下さい。

(調べる際の注意点ですが、なるべく証券会社の人間に聞くのは避けて下さい。彼らのような証券会社の人間にとって最も興味のあることはあなたに最も高い手数料の金融商品を販売して上司に褒められ給料アップすることであり、あなたに本当に適切な運用方法について詳しく語ることではないのです。(そもそも知らない可能性が高い)なのでなるべく正確な情報を知りたい場合は、信頼できる人物からそこに利益が発生しない形の情報を得るようにして下さい。)

そんな面倒くさいことはしたくない、ただ何をしたらいいのかを知りたいのです、という人は何も考えずに以下を行って下さい。

1) アメリカ国内で売買手数料、そして管理手数料が安い証券会社を見つける。

(日本国内でもこのインデックスファンドを扱っている証券会社は存在すると思いますが、アメリカ国内の証券会社と比較するとかなり売買手数料と管理手数料が高い傾向があります。これらの費用はあなたの資産を食い潰す無駄な費用に値しますので避けるようにして下さい。もちろん日本の証券会社の社員はどうにかしてでも(嘘をついてでも)あなたに日本国内で口座を開かせようと努力すると思いますが。)

アメリカ国内ので費用が安い証券会社の例:

<http://www.firsttrade.com>

<http://www.vanguard.com>

(注意:私は日本人がアメリカ国内の証券会社に口座を開く際のルールは把握していませんので各自、自己責任で調べて行うようにして下さい。)

2) その証券会社に口座を開き、毎月決まった日に自分で決めた額を送金し、毎月コツコツと世界株式市場連動インデックスファンドを購入していく。

(個人的には Vanguard の S&P 500 index fund でも良いと思うのですがもう少し幅広く分散投資しておきたい場合は世界市場連動のインデックスファンドにしておいて下さい。)

3) 必要最低限の金融資産額のインデックスファンドが構築できた時点でストップする

4) 次は引退生活に必要な支出額を現金で 12ヶ月分、普通預金として蓄える。

(この現金預金は日本国内の銀行でも可。)

5) 以上の 4つのステップが完了したら引退生活を始める

7) インデックスファンドとして持っている資産の約 0.3%分を毎月 1日に売って現金に換え、それをその月の生活費として使う(毎年の合計支出を必ず金融資産全時価の 4%以下に抑える事に徹すること。それをしないとインフレによって毎年資産価値が減って行ってしまいます。)

8) 普通預金口座に入れている 12ヶ月分の生活費の現金は、株が暴落した時などの緊急用として安心用においておく。

9) 引退生活に入ってもなるべく知識に投資するようにして、もしもの時にもすぐに仕事に戻れるように常に準備をしておく事。何度も言うようにいつ何が起こるかは誰にも予想がつかないのです。もしかしたら銀行がつぶれるかもしれない。証券会社がつぶれるかもしれない。Mr.Xが信じていたインデックスファンドそのものが実は間違った投資法であって全資産を失う時が来るかもしれない。例えその時が来てもまたゼロからでも稼ぎ始められるように常に知識を進化させ続けるようにすること。

これだけです。

このステップが Mr.X が割り出した最もリスクが低く、最も高い確率であなたの引退生活を長期に渡ってサポートしてくれる資産の運用方法です。

「Mr.Xさん、分かりました。ちなみにこれは Mr.Xさんも行っている運用方法なのでしょうか？」

この答えは NO です。

何度も言いますが、これは『引退生活に必要な最低限の資産を築き、なるべく長期的に高い確率で引退生活をサポートしてくれるだけのリターンをもたらしてくれる運用方法』なので、私の場合、異なるケースに当てはまります。なので私自身が以上の運用方法と全く同じ方法で行っているとは言えないという事は理解しておいて下さい。

「Mr.Xさん、私は Mr.Xさんのようになりたいんです。なので Mr.Xさんと同じ方法で

資産を運用したいです。」

この場合、私がお勧めできるのは以上のステップを確実に踏んでまずは引退生活に入る事です。そして、実際に引退できたら次は知識などの進化に時間と労力を使い、またビジネスなどを余裕資金内で行うようにして余裕資産をどんどん増やすようにしてください。

その繰り返しでいつか莫大な資産が構築されると思います。その時にもう一度私に尋ねてください。機会があれば私個人の資産運用方法を公開する時が来るかも知れません。

そうやって資産を増やしていく際にも絶対に忘れて欲しくないのは、ここで築いた必要最低限の資産は絶対にリスクにさらさない、という事です。この資産はあなたが引退生活を永遠に続ける為のものであって、あなたが更に資産を増やす為のものではないのです。引退後、また新しいビジネスなどを始めたい場合は必ずインデックスファンドで貯めた資産ではなく、また違う余裕資金を使ってビジネスを行うようにして下さい。

何度も何度も言いますが何があってもこの資産だけはリスクにさらさないようにしてください。

繰り返します。

引退後、また新しいビジネスを始めたい場合は毎月の余裕資金を使って小さくテストを行いながらスタートするようにして下さい。絶対に運用している資産を使ったり、緊急用の現金に手をつけたりはしないで下さい。

それだけを心臓に刻み込んでくれれば、絶対に大きな失敗は起こりません。

そして幸せな引退生活を送れるようになると思います。

.....

最後に全ての総まとめを行いたいと思いますが、その前に Q&A を行っておきます。

これら Q&A もかなり重要な内容となっていますので最後まで全て読んで下さい。

それでは Q&A です。

Q&A

Q1: このインデックスファンドで運用すると年間何%くらいのリターンがあるのでしょうか？

A: これから 20 年以上という長期的に見ると平均して年間約 6%前後の範囲だと『予想』していますが基本的に 6%以上は望まない方がいいと思います。毎年上がったり下がったりしますので短期で運用しても良い結果は得にくいですが 20 年以上持ち続けるという形であれば最もインフレに対応する確率が高い運用方法だと私が個人的に思っています。

Q2: 平均年間リターンが 6%前後というのはかなり低いと思います。私はそんな『儲からない』運用はしたくありません。最低でも 20%~50%のリターンは欲しいです。

A: 年間リターン率 20%~を『長期間』出し続けるのは現実的な話ではないと私は考えています。このような数字を出す人間は存在はしますが、そのようなレベルのリターンを長期に渡って出し続けるのはほんの一握りの人間だけだと思います。もしあなたがこのような才能のある人間なのであれば是非、個人の責任でチャレンジしてください。何も考えずにただ引退生活を楽しまたい人はインデックスファンドで我慢してください。私があなたならそうします。

Q3: 私の知り合いで年間リターン 30%以上を保証して運用してくれるプロがいますので彼に私のお金を託そうと思います。Mr.X さんならどうしますか？

A: 私なら託しません。年間リターン 30%以上を『保証』すると言っている時点で彼は読めない未来を読もうとしているのが見えます。見えない未来を見えると信じている人物ほど危険な人はいません。例えもし彼が実際に過去 5 年間、続けて年間リターン 30%以上を出していたとしても、それがこれから先、長期的に続くとは限りません。株の世界は運が結果を左右しやすい傾向がありますので、一時期の数字でその人物の能力が正確に測れるわけではないと理解しておいて下さい。

Q4: 平均年間リターン 6%前後は本当に低いと思います。それだったら不動産に投資して家賃収入を得るなどしてもっと大きなリターンが手に入ると思います。不動産は駄目なのですか？

A: あなたが本当に不動産投資について熟知しているのであれば不動産投資でも良いと思います。基本的に私がここでお話しているのは『引退生活に入る方法』であって『儲ける方法』ではないのです。不動産などは基本的に人、物がからみますのでどうしても比較的、予想外の問題が発生しやすい傾向があります。引退生活をリラックスして楽しめなくなる可能性が高いと私は考えます。

Q5: Mr.Xさん金融資産のほぼ全てを株式で保有するのは危険すぎると思います。債券や現金の保有率をもう少し高めたほうが良いと思います。

A: 金融資産のほぼ全てを株式で保有するのがどうしても不安な場合は、株式 50%、債券 50%、もしくは株式 30%、債券 70%などご自由に好きな割合で保有するようにして下さい。長期で見た場合、株式が最もインフレに対応するだろうと私個人は考えていますので、株式が安くなった時などはできるだけ資産を株で保有するようにしています。

Q6: Mr.Xさん、インデックスファンドの全資産時価から毎月 **0.3%**分を現金に買えてそれを生活費にしろという事ですが、なんで **0.3%**なのでしょう？何か意味はあるのですか？

A: それ以上使ったら資産が減る可能性が高くなるからです。年間支出が全資産時価の 4%を超えてしまうと株の価値の上昇がインフレに負けてしまう確率が高くなるからです。

Q7: Mr.Xさん、12ヶ月分の現金を預金口座に入れておく理由は何ですか？

A: もしもの時の為の保険です。12ヶ月分の生活費があれば、何が起こっても1年間という時間の猶予ができるからです。私自身は生活費、そして緊急医療費などを含めて3年分の現金を預金口座にしています。引退してからもしっかり知識に投資をしていれば、もし何か起こっても1年以内にまたマーケティングとコピーのスキルを使用して数千万円~1億円は稼げるようになると思います。

Q8: 私は全資産を現金という形で持っておきたいです。株はどうしても怖いのです。

A: 株がどうしても怖い場合は現金で保有しておくのも良いと思います。しかし、現金はインフレの影響で確実に年々、価値が下がっている事を覚えておいて下さい。

Q9: 私はトレーダーです。プロのトレーダーとして株で **100** 億円稼ぎたいです！

A: 私はトレーディングをお勧めはしていません。現実にトレーディングで稼いでいる人は存在しますが、ギャンブルの要素が強すぎますので長期的に見たらほとんどの人は利益は出せないと思います。トレーディングの際の売買手数料を計算すると最低でも **10%**以上はリターンを出さないとそもそも利益にならないという話になります。個人で考えて行って下さい。

Q10: インデックスファンドですが何故、毎月コツコツと決まった額を購入していく必要があるのですか？

A: 株価が上がり下がりしているのをなるべく気にして欲しくないからです。多くの人は株価のタイミングを計ろうとして買うのを待ちすぎたり、逆に早まったりする傾向があります。結局は何も考えずにただ毎月決まった金額を出して購入するようにスケジュールを組んで行った方が最終的には平均して比較的良い結果が出る確率が高まるからです。要するに株についてあまり考えて欲しくないのです。あなたに一番考えて欲しいのは楽しい引退生活についてだけなのです。

Q11: 私は英語が分かりませんので、できれば日本国内の証券会社でインデックスファンドを買いたいのですが駄目ですか？

A: 私が予想するに日本の証券会社でインデックスファンドを買うと売買手数料、管理手数料がかなり高くつく事になります。「ほんの数%の違いだからいいか」と思ってしまいがちですが、この数%が数年後には大きな損になってしまいますので、できるだけ無駄な手数料は避ける必要があります。ここで手数料を払いすぎると最終的にリターンがほぼ無くなったりする可能性も考えられます。英語が分からない場合は、逆にこれを英語を覚える機会にしてみるなどすれば今まで以上真剣に英語学習に向き合えると思いますので効果的な資産運用と語学習得という両方のメリットを得る事ができるようになると思います。

Q12: Mr.X は今年(2008年)の株価暴落についてどう思いますか？ 有名な経済学教授が言うにはもう株価は戻らない、そして世界は破滅に向かっていると言っていました。

A: 暴落した時には株を多く買った方がいいと私は考えます。いつかまた株価は戻ると思っているからです。そして仮にもし世界が破滅に向かっているのだとしたら金融資産を現金で持っていたもどちらにせよ価値がなくなっていく事になります。それであれば現金で持っておくよりも、株を今のうちに買って置いて破滅を逃れて株価が回復する可能性にかけておいた方が得だと思います。

Q13: 私は Mr.X さんはもっとリスクをたくさん取ってワイルドに稼いでいると思っていたのですがこのレポートを読ませて頂くと Mr.X さんはかなりの慎重派だと思います。そこまで慎重に行動を取ろうとすると何もできなくなってそもそも儲からなくなると思いますが本当にそこまで慎重になることに意味はあるのでしょうか？もう少しリスクを取った方がいいと思いますけど。

A: 慎重に行動する事とは何もできなくなる事ではありません。慎重に小さなテストを繰り返して少しずつ確実に利益を出していくのと、慎重になり過ぎて行動が出来なくなるのは全く異なることなのです。あなたはエベレストに登ろうとする登山家だと想像して下さい。何のトレーニングも受けず

に何の準備も道具も用意しないまま、ただワイルドにエベレストに登ろうとするのは死を望んでいるようなものです。プロの登山家は徹底したトレーニング、準備、道具、そして計画を持って頂上を確実に目指すと思います。ビジネスを行う際も徹底した準備、検証、分析、そしてこれら全てが整った時点で『勇気』が必要になるという事です。準備なしの勇気は得策ではありません。

Q14: Mr.X ほどの大きな資産を築いたのであればプライベートバンクなどに資産を預けているものだと思っていたのですが、ご自分で運用しているは知らなかったです。プライベートバンクについてはどう思いますか？

A: プライベートバンクに預けていた時期もありますが彼らの運用成績はほとんどインデックスファンドと変わらないかそれ以下になっていたので彼らに支払うコミッション料を考えると自分で運用した方が最終的に良いリターンを得る事ができるという結論が出ました。

Q15: Mr.X さん、やはり自分で資産を運用するのは不安なので僕は資産運用のプロにお願いしようと思います。それでいいでしょうか？僕は本当に全く何も知らない素人なんです。

A: 株投資の世界は原理的には『確率のゲーム』なので厳密な意味でのプロは存在しません。簡単に説明すると『ロシアン・ルーレット』のプロは存在しない事と似ているのです。いくら厳しいトレーニングを積んでもロシアン・ルーレットで弾が発射される確率を完全にコントロールすることは難しいのです。それと同じで『資産運用のプロ』というのは正しい表現法ではないのです。なので彼らのような『自称プロ』に大切な引退資金を預けるより大人しく自分でインデックスファンドに投資しておいた方が得策なのです。

注:株式投資の世界は完全にコントロールできない世界ではないことも確かなので、中には素晴らしいファンドマネージャーも存在します。しかしこの天才を正確に見つけるのはかなり至難の業なのでそのような努力をするより一人でインデックスファンドを買っていった方が無難だと私は考えます。

最後の質問

Q16: Mr.X さん、資産運用から『儲け』を望まないことは十分理解できました。資産運用とは私の引退生活をサポートしてくれるものであり、それ以上の目的はないという事ですね。それではズバリ『儲けたい』時は何をして儲けたらいいのでしょうか？**Mr.X** さんが最も儲かると思う物を教えてください。私も数億、数十億円、そして数百億円と儲けてみたいです。

最も小さなリスクで、最も少ない時間内に、最も高い確率で、最も大きなお金を稼ぐのは私は『通販』しかないと思っています。社員なし、事務所なし、借金なし、たった1つのアイデアだけでセールスレターを書き、粗利益の高い商品をダイレクトにお客さまに売り、そして小さなテストを繰り返し、少しずつ大きく利益を増やしていけるのは『通販』しかないと思っています。私自身、この『通販』の世界で一生働かなくても良い程の大きな資産を築く事ができました。

「もっと他に儲かる商売ないのかなあ・・・」と思っている人がたくさんいると思います。情報起業が一種のブームになってしまい、現在、以前より稼ぎにくくなっていると感じている人もたくさんいると思います。しかし、通販の世界は終わりません。コピーライティング、マーケティング、セールスが現金を稼ぐ為に最も価値のあるスキルだという事実はこれから先変わりません。

コピーライティング、マーケティング、セールス、これらは全て「人間の感情」なのです。

人間がこの世に存在する限り、『感情』が消えることはありません。

『感情』が存在する限り、人は『欲』を持ち続け、人は『恐怖』を感じ続け、人は『希望』を持ち続け、そして人は『夢』を持ち続けるのです。

それら『感情』を満たしてあげる事さえできれば、あなたは永遠にお金に困ることはないのです。

コピーライティング、マーケティング、セールス、これらのスキルさえ磨き続けていれば必ずあなたは多くの人間に必要とされ、そして多くの人間に希望を与える事ができ、そして多くの人の『夢』を叶えてあげることができるようになるのです。

生きる事は進化をする事です。

あなたは生き続け、そして進化をし続ける必要があるのです。

この地球上のどこかで誰かがあなたを必要としているという事を忘れないで下さい。

Mr.X

Mr.X からあなたへのお願い

今回のレポートの感想を私に送って下さい。

私にとってこのようなレポートを書いて得られる物は
あなたからの喜びの声以外にありません。

そのあなたの声があなに『提供』を続ける唯一のモチベーションとなります。

これからコピーライティング、マーケティング、セールス、そしてその他にも
私が密かに集中して進化させている分野のお話もしていく計画をしています。

更なるレベルに達する為に今まで私が目をつけていなかった分野も
日々、進化させているのです。

それをあなたにも『提供』しようと考えていますので、その代わりに
あなたは私に感想文を送って下さい。

今日この日、このレポートについて素晴らしい感想の声をメールで送ってくれた場合は、
また私の進化をあなたに提供しようと考えています。

感想文は以下の項目を含んで書いて下さい。

- 1: 今まで(数年間)Mr.X の話を聞いてきて現実に何か良い変化が訪れた場合はそれを詳しく書いて下さい。(売り上げ、収入、貯金などの数字で見える変化があればそれも書いて下さい。数字で表せなければそれ以外の方法で表してください。)
- 2: 今まで Mr.X の話を聞いていなかったら犯していただろうと思う恐ろしい過ちがあれば、それについて書いて下さい。そして具体的にどういう風に良い方向に向かったのかも教えて下さい。
- 3: Mr.X の話は誰に一番聞いて欲しいか書いて下さい。どういった人物が Mr.X の話を聞いたら良い結果に結び付けれるか、学びが多いか、そしてどういった結果に結び付けれるかも書いて下さい。

4: Mr.X と他の多くの情報起業家を比べて 1 つ決定的に違う部分はどのような点なのかを詳しく書いて下さい。なぜ、そう思うのかも書いて下さい。

5: 今回のレポートであなたにとって最も衝撃的だった学びを書いて下さい。そして、その気づきをどういう風にこれからあなた自身の生活に取り入れて引退生活までの時間を短縮しようと思うのかも書いて下さい。

6: 最後に Mr.X 本人に一言、何か言っておきたい事を書いて下さい。

以上の 5 項目を含んだ感想文を明日の午後 11 時 30 分までに送って私のメールアドレスに送って下さい。

メールアドレス:

mrxcopy@gmail.com

メールのタイトルは:

引退レポートの感想

をお願いします。

午後 11 時 50 分までに素晴らしい感想文を送ってくれた人に限り、今後とも限定された情報を送っていく事にします。

マーケティング、コピーライティング、セールス以外で進化させるべき重要なスキルは一体何なのか、そして具体的にどのようなシステムで勉強していくのが最も『知能』を進化させるのに効率的なのかも詳しい部分を公開していきます。

ここで送ってもらった感想文は私のブログで皆にシェアする可能性がありますのでなるべく全力で私を紹介するような気持ちで書いて下さい。

ありがとうございます。

メールアドレス:

mrxcopy@gmail.com

アクションステップ

ステップ 1: 排除

住居費、交通費、遊び費、電話費、格好つけ費、借金に具体的に毎月何円の支出が出ているかを詳しく調べて、紙に書き出す。

いかに以上の支出を下げるができるか命をかけて考え、そしてすぐに実行に移す。

小さな手帳を数百円で購入し、これから毎日、お金を払った瞬間にメモするようにする。
小さな無駄な出費が出ていることを直ちにストップする。

ステップ 2: 想像

引退したら具体的にどのような生活をしたのかを想像する。その際なるべく無駄の無い生活を想像すること。ステップ 1 で無駄を排除したのにここでまた無駄を作ってはいけません。自分にとって最も重要なことだけに集中した引退生活を想像して下さい。

それができたら次にその引退生活には一体具体的に何円の年間支出が出るのかを数字に表す。

私個人の考えは一般の人は年間 240 万円の支出で幸せに『進化』『提供』『生殖』に充実した生活を暮らせると思います。進化の方法を本屋、図書館の立ち読みでまかなえるのであれば年間支出 120 万円でも十分だと思います。

次に以上で具体的に分かった年間支出に 25 をかける。

年間支出額 × 25 = 引退生活に必要な資産額

例: 年間支出 240 万円 × 25 = 6000 万円

その具体的に出了た資産額を大きな紙にマジックで書いて壁に貼る。

ステップ 3: 進化

以上のステップで分かった引退生活に必要な具体的な資産額を見て、これが果たして今の収入のままであなたが希望する期限までに貯蓄できるかできないかを考える。

このステップで忘れて欲しくないのはステップ 1 で極限まで無駄を省いた生活をこれから送るようにすると、今まであなたが想像もつかなかったほど貯蓄がしやすくなるという事実です。それを計算に入れて考えて下さい。

もし、ここで現在のペースでは時間がかかりすぎる、という場合は『進化』する事を決断して下さい。具体的にはマーケティング、コピーライティング、スピーチ、セールス、言語(日本語)の分野のスキルをあげるようにしてください。

自分のビジネスを経営している場合はもちろんですが、現在サラリーマンである場合もこれらのスキルを磨くようにして下さい。サラリーマンであっても圧倒的なマーケティング、コピー、セールス、などのスキルがあれば確実に年収を増やしてもらうことが可能になります。それを忘れないで下さい。

この際の注意点は、必ず信頼のできる本、メンター、コーチを持つことです。世の中には間違った知識を教えている人間たちで溢れ返っています。必ず我が子のへその緒を切断する瞬間と同じくらい慎重に学ぶ知識を選ぶようにして下さい。

ステップ 4: 守り

次に実際にこれから世界株式市場連動インデックスファンドを買うように実行を始めてください。まずは売買手数料、そして管理手数料が安い証券会社を見つけてください。(私のお勧めはアメリカ国内の証券会社です。)

例:

www.firsttrade.com

www.vanguard.com

(注意:私は日本人がアメリカ国内の証券会社に口座を開く際のルールは把握していませんので各自、自己責任で調べて行うようにして下さい。)

その証券会社に口座を開き、毎月決まった日に自分で決めた額を送金し、毎月コツコツと世界株式市場連動インデックスファンドを購入していく。
(個人的には Vanguard の S&P 500 index fund でも良いと思うのですがもう少し幅広く分散投資しておきたい場合は世界市場連動のインデックスファンドにしておいて下さい。)

必要最低限の金融資産額のインデックスファンドが構築できた時点でストップする

次は引退生活に必要な支出額を現金で 12 ヶ月分、普通預金として蓄える。
(この現金預金は日本国内の銀行でも可。)

以上の 4 つのステップが完了したら引退生活を始める

インデックスファンドとして持っている金融資産の 0.3%分を毎月 1 日に売って現金に換え、それをその月の生活費として使う (毎年の合計支出を必ず金融資産全時価の 4%以下に抑える事に徹すること。それをしないとインフレによって毎年資産価値が減って行ってしまいます。)

普通預金口座に入れている 12 ヶ月分の生活費の現金は、株が暴落した時などの緊急用として安心用においておく。

引退生活に入ってもなるべく知識に投資するようにして、もしもの時にもすぐに仕事に戻れるように常に準備しておく事。何度も言うようにいつ何が起こるかは誰にも予想がつかないのです。

もしかしたら銀行がつぶれるかもしれない。証券会社がつぶれるかもしれない。Mr.X が信じていたインデックスファンドそのものが実は間違った投資法であって全資産を失う時が来るかもしれない。例えその時が来てもまたゼロからでも稼ぎ始められるように常に知識を進化させ続けるようにすること。